

大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する 研究助成制度（平成24年度実施）成果発表会

1 趣 旨

大阪湾広域臨海環境整備センターが、公益事業の一環として、大学等の研究機関における研究に助成を行い、その成果を通じて、大阪湾圏域の海域環境再生・創造に寄与をする事業で、平成24年度助成研究実施者がその成果を発表します。

2 日 時

平成25年7月22日（月）午後1時から5時まで

3 会 場

ラッセホール リリー 兵庫県神戸市中央区中山手通4-10-8
TEL：078（291）0333

会場アクセス

神戸市営地下鉄「県庁前駅」下車 徒歩5分

JR・阪神「元町駅」下車 徒歩8分

JR・阪急・阪神・神戸市営地下鉄「三宮駅」下車 徒歩15分



4 参加料

無料（定員：75名）

5 お申込・お問い合わせ先

特定非営利活動法人 瀬戸内海研究会議事務局
〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2
人と防災未来センター東館5階
（公社）瀬戸内海環境保全協会内

TEL：078-241-7720
FAX：078-241-7730
<http://www.seto.or.jp/kenkyu/>
E-mail：web@seto.or.jp

主催：大阪湾広域臨海環境整備センター、特定非営利活動法人瀬戸内海研究会議
協賛：（公社）瀬戸内海環境保全協会
後援：大阪湾環境保全協議会（予定）

● 開会

あいさつ・フェニックスセンターの紹介

大阪湾広域臨海環境整備センター

● 研究成果発表

大阪湾圏域の底質環境修復に向けた海産ミミズが有する有害化学物質削減能力の解明	(独)水産総合研究センター 瀬戸内海区水産研究所	伊藤 克敏
大阪湾岸河口域周辺における地表水ー地下水交流プロセスを考慮した栄養塩負荷の再評価 (その2)	広島大学大学院 総合科学研究科	小野寺真一
大阪湾における酸素消費有機物 (COD) の生成・起源に関する研究～同位体比からのアプローチ	京都大学大学院 農学研究科	小林 志保
大阪湾流域圏における陸域負荷の定量化と海域の物質循環に及ぼす影響解析	大阪大学大学院工学研究科 (前 東京大学大学院新領域創成科学研究科)	中谷 祐介
淀川河川水からのリン供給が麻痺性貝毒原因渦鞭毛藻 <i>Alexandrium tamarense</i> および珪藻 <i>Skeletonema</i> sp. の種間競合に及ぼす影響について	北海道大学大学院 水産科学院	夏池 真史
アサリをモデルとした大阪湾および周辺海域の干潟生物ネットワークの解明 (その2)	(独)水産総合研究センター 瀬戸内海区水産研究所	浜口 昌巳
河川下流から河口域にかけての有毒赤潮発生機構の解明と抑制方法の検討 (その2)	神戸大学自然科学系先端融合研究環 内海域環境教育研究センター	林 美鶴
大阪湾・播磨灘における二酸化炭素の挙動と収支に関する研究 (その3)	奈良教育大学教育学部	藤井 智康
須磨海岸における砂浜生態系の修復を目標とした順応的管理手法の提案 (その3:順応的管理計画の提案)	神戸市立須磨海浜水族園	松沢 慶将
武庫川流域を対象とした陸域由来による大阪湾海域の難分解性有機物及び窒素、リンに関する研究	(公財)ひょうご環境創造協会 兵庫県環境研究センター	吉田光方子

● 講評

選考委員会委員長 柳 哲雄 九州大学特任教授

● 閉会

特定非営利活動法人瀬戸内海研究会議

参加申込書

○ご記入のうえ瀬戸内海研究会議事務局 (FAX : 078-241-7730 / E-mail : web@seto.or.jp) に7月15日 (月) までに
お申込み下さい。(参加証は発行しませんので、お申込みのうえ当日会場にお越し下さい。)

フリガナ 氏 名	所 属	住 所	TEL / FAX
		〒	TEL : FAX :
		〒	TEL : FAX :
		〒	TEL : FAX :

※ご提出いただいた個人情報は本事業に関するご連絡のほか、当会議主催事業の情報発信の目的で使用する場合がありますことをご了承下さい。